

ふたばの教育 vol.4

2015 秋号

ふたばからのおたよりです。

お返事便せん付き
自由に書いて送ってね!

特集

広がる、広げる

絆づくり



楽しかったよ
小学校絆づくり交流会

中学校 & 高校交流会に大集合!

ふたばの学校NEWS
ふたばの物知りクイズ ~伝統芸能編~



楽しかったよ♪

『小学校絆づくり交流会』

8月20日、ビッグパレットふくしまに双葉郡8町村の小学校の児童が集まり、絆づくり交流会が開催されました。ミニ運動会等を通し町村を越えて交流しました。

力を合わせて頑張ったよ!



みんな緊張気味の開会式



班に分かれて作戦会議



班対抗リレーは真剣勝負!



99人が集合!初の8町村合同交流会

合同交流会は、双葉郡内小学校の児童の交流・仲間づくりを目的とし、今年度初の試みとして、双葉郡教育復興ビジョン推進協議会と絆づくり実行委員会の主催で開催されました。

学校混合で約10人ごと10班に分かれ、ミニ運動会を行いました。最初は知らない子同士で硬い表情の子供たちでしたが、楽しいゲームを通して徐々に笑顔となり、班対抗リレーでは息を合わせて競技に取り組む姿が見られました。昼食時には軽食コーナーやスイカ割り等で他校の友だちと一緒に楽しく、夏休みの思い出を作ることができました。

私たちが企画しました!

子供たちが大きくなったときも、つながりを持っていられるように。未来を見据えて取り組んでいます。



絆づくり実行委員会の先生たち

ABOUT 絆づくり交流会

☆目的

町村と学校の垣根を越えた仲間づくりと教員同士の交流促進

参加者

双葉郡8町村
・小学校児童99人
・教職員76人
・ボランティア等63人

プログラム

- ・アイスブレイクゲーム
- ・フラフープリレー
- ・ボールリレー
- ・スイカ割り
- ・お楽しみ軽食など (フランクフルト かき氷、わたあめ ポップコーン)



スイカ割り(家でやったよ)もみんなでも楽しかったよ!

フラフープリレーが楽しかったです。一番になれたし、協力できたので楽しかったです。

1日限定! 8町村合同チーム結成! お互いを知って仲良くなったよ!



いつもよりも、えがおになれそう楽しかったです。きずなも、すこぶかかま、たと思いました。

たのしくて、うれしかったです。またあいたい。またあいたい。またあいたい。

一番楽しかったのはおぼんの上にボールをのせて走るリレーでした。友だちともながよくできました。また行きたい。

ひろたかくんと、みずぐんと仲よくなりました。



みんなとあそぶのが楽しかったよ。



最初はきんちうして、がたがただったけど、同じ班の人と仲良くなれたし、しゃべれたので良かった。楽しかったよ。

はじめてあった人と言話をするのがきんちうしました。



お楽しみ軽食の調理担当は校長先生

おいしいかきごおりたがられてうれしかった。



各校の先生たちも交流しました。ふたばの教育を支えます!

交流会の動画をスマートフォンやタブレットで見ることができます!



①COCOARアプリをダウンロード
左のQRコードを読み込むか、「ココアル」で検索してください
(iPhone, iPad: 「App Store」 / Android: 「Google Play」)

②COCOARアプリを起動
③のついた写真にかざします (P2, P4)



『中学校 & 高校交流会』 に大集合!

小学校の交流会と同日、ふたば未来学園高校では、同校と双葉郡の9つの中学校の生徒が集まり、先輩・後輩初の顔合わせとして連携中高交流会が開催されました。

ふたばに集った先輩・後輩同士で!

誕生日別の班ごとに作詞した歌をペアになって披露しました



君と僕の
違うところを
言葉にし合いたい

僕と君の
ふるさとを
大切にしたい

Lululu~

ねえ君の
ほしい色は何ですか?
どっちが好き?
きいろとみどりいろ

君と僕の
住んでる街は
離れているけど
同じ空を
みあげた時
心は繋がっている

Lululu~

運営担当のみんなより一言

普段離れて学校生活を送る、中学生同士の交流機会ともなればと思い、準備しました。



運営を取りまとめた
宮内忠志先生

初めて中学生を迎える側になり大変だったけど、みんなが楽しく交流する姿を見て嬉しく思いました!



ふたば未来学園高校生徒会のメンバー

それぞれの思いをかたちに。作詞に挑戦!

中高交流会は、日頃会う機会の少ない同じ双葉郡の友人、先輩・後輩、先生とふれあい、離れていてもふるさとを同じくする者同士のつながりを実感できるよう企画されました。

午後にはふたばの教育復興応援団でクリエイティブディレクターの箭内道彦さんによる特別授業が行われ、誕生日で分かれた班ごとに楽曲に合わせ作詞に挑戦しました。ある班が披露した「どっちも好き。笑顔と五月晴れ」という歌詞に「素敵!」という女子生徒の声。思っていることが違うのは当たり前、違いを尊重し合ってできた歌を全員で歌い上げました。

ABOUT 双葉郡連携中高交流会

プログラム

- ・ふたば未来学園高校生徒会による交流アクティビティ
- ・各中学校取組紹介
- ・高校取組発表
(ふるさと創造学演劇発表、ベラルーシ研修報告)
- ・箭内道彦さん特別授業など

☆目的

中学生が高校の学びにふれる機会とするとともに、高校生と中学生、中学生同士の交流を図る

参加者

- ・ふたば未来学園高校
本校舎生徒108人、教職員20人
- ・双葉郡8町村立中学校生徒88人
教職員40人



最初のアクティビティは高校生生徒会が進行



徐々に打ち解けて



各自の思いを出し合って、1つの歌にしていきました

当日参加したみなさんより一言

箭内道彦さん

初対面同士、話すきっかけもどのようにしようという中、自分たちの思いをかたちにしようとする姿は想像以上でした。さまざまな考えの人と力を合わせる面白さを感じてほしい。

中学校先生

さまざまな意見を聞いて協働するよい機会になったと思います。

中学生

緊張したけど、高校生としゃべれたり、他の中学校のことを知れたりしてよかったです。

中学生

同じ「ふるさと創造学」に取り組んでいても、それぞれ違っていて、いい刺激になりました。

お互いの取組発表から学び合い



各町村立中学校の生徒が学校の特色や取組を発表。ふたば未来学園高校からは、高校生活や高校での学びについて説明がありました。



高校が「ふるさと創造学」の一環で制作した演劇。フィールドワークを通じて感じ取った、地域の人びとの葛藤を表現した作品です。





『2015年度上半期 ふたばの学校NEWS』

各校から届いたホットニュースから、学校生活のようすを紹介する第一弾。双葉郡の学校は、それぞれのまちや避難先の地域で子供たち一人ひとりと向き合いながら、豊かな教育を進めています。

5月
みんなが主役！
再開後初の運動会

親子力を合わせたパン食い競争
先生たちもファイト！

学校を再開して初めての運動会を、ふたば幼稚園、双葉南・北小学校合同で開催。保護者の皆さんや福島大学の学生ボランティアさんの参加をはじめ、町民の皆さんの応援を得て思い出に残る運動会となりました。

5月
目標達成！
500人と一緒に運動会

練習を重ねた演技も決まりました！

「運動会を村一番のイベントに」という子供たちの思いから、500人を集めることを目標にポスターや防災無線での呼びかけなど、企画段階より子どもたちが活躍。新種目「大人のリレー」には、村内外から10チーム以上のエントリーがあり、会場を盛り上げました。

5月
「かつらお村民
運動会2015」開催！

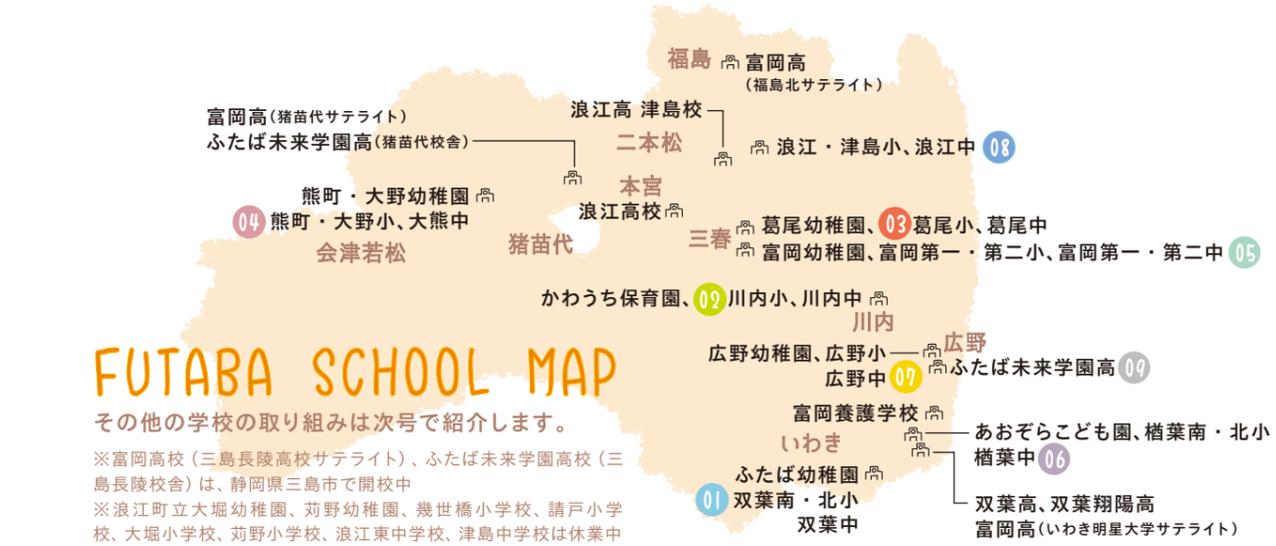
幼稚園生からお年寄りまで楽しめる種目を中心に

初夏の爽やかな日差しのもと、幼稚園、小学校、中学校、村民の皆さんと運動を通して、楽しい時間を過ごしました。プログラムの最後には、震災を機に県内の作詞家・作曲家により制作された合唱曲「葛尾川」に合わせ全員で踊りました。

6月
全校で推進！「図書館を使った調べる学習」

蔵書12,000冊の図書館では、学校司書がいつでもサポート
教室より少しだけ涼しい廊下に机を出し、夏休みも熱血指導

大熊町では生きる力、考える力を養うため、読書活動に力を入れています。今年は全児童が「図書館を使った調べる学習コンクール」に出品。6月には同コンクール4年連続日本一に輝いた千葉県姉崎小学校の遠山晃太郎くんを迎え貴重なノウハウを学びました。



FUTABA SCHOOL MAP

その他の学校の取り組みは次号で紹介します。
※富岡高校(三島長陵高校サテライト)、ふたば未来学園高校(三島長陵校舎)は、静岡県三島市で開校中
※浪江町立大堀幼稚園、苧野幼稚園、幾世橋小学校、請戸小学校、大堀小学校、苧野小学校、浪江東中学校、津島中学校は休業中

7月
ふるさと名人に聞く、
富岡の昔・今・未来

同じ場所や行事についても、個人の思い出など講師によってさまざまなお話が聞けました

富岡町の歴史や産業に詳しい地域の方8名を招き、インタビュー活動を実施しました。学年テーマに沿った個人課題は、行事の変遷や名所の歴史から「富岡の神様の親せきを探す」というものまでさまざま。町のジオラマ模型を前に学芸員の方から歴史講話もいただきました。

7月
「Change & Challenge」を
合い言葉に

個人・団体ともに男女で県大会出場を果たした剣道部

榊葉中学校では、目標を持ちよりよい自分になろうという意識をもつこと、そして、失敗を恐れずに挑戦し、あきらめずに努力を続けることを大切に頑張っています。学習や生活はもとより、部活動でも県大会出場を果たすなど大きな成果を残しました。

8月
映画づくりで町の
魅力を再発見！

地域の方々を招いて開催した上映会

広野町では今年度、日本映画大学と協働でシネリテラシー(※)に取り組んでいます。今期は1年生がふるさと創造学の一環で町を舞台にドキュメンタリー映画製作に挑戦。班ごとに「歴史」「復興」等テーマを持って地域に採り出しインタビューや撮影を行いました。

8、9月
ふるさと創造学で
地域との関わり方を考える

浪江映画太国の太王とパチリ「君も一味だ！」

大堀相馬焼の陶芸教室や郷土料理の実習を通して、浪江町のよさを再発見。また、今後のふるさととの関わり方を考えることをねらいに、各地で努力する浪江出身の方々をつながりインタビューをする活動を始めました。

7、8月
フィールドワークで感じた
地域のいまを演劇に

ベラルーシ研修では英語で演劇発表

「変革者たれ」という建学の精神のもと、「自立」「協働」「創造」を校訓として、課題解決型学習を中心に「未来創造型教育」を力強く展開しています。前期は、フィールドワークを通して地域の課題を発見し、それを演劇で表現するという授業を実施しました。

3 ふたばの教育を知る
キーワード
"Keywords"

1 ふるさと創造学
「震災を通じ子供たちが得た経験を、生きる力に」との思いからはじまった、双葉郡内学校の取組です。アクティブ・ラーニングを通じ、子供たち一人ひとりの、そして地域の未来につながる学びを進めます。

2 地域との協働
今こそ、地域との連携と協働を大切にします。地域の人びとの出会いが学校教育を充実させ、子供たちの活動が地域を勇気づける。地域と学校が互いに刺激し合い活動する、そんな相乗効果を目指します。

3 教育を通じた絆づくり
8町村合同の交流会や小中高合同の学習発表会による町村・学校を越えたつながりや、放課後学習会による区域外就学生とのつながり。教育を通じ、これまでの絆を大切にしつつ新たな絆を作っていきます。

QUESTION

ふたばの物知りクイズ ～伝統芸能編～

同じ「ししまい」でも「獅子」のものと「鹿」のものがあるね。

Q. 次の写真はどの地域の伝統芸能でしょうか。
写真と町村名を線で結びましょう

さんびきししまい
① 三匹獅子舞



ちこししまい
② 稚児鹿舞



かりやど ししまい
③ 苅宿の鹿舞



さんびきししまい
④ 三匹獅子



(答えはページの下にあります)

ふたばの教育vol.4 (2015秋号) の発行によせて

双葉郡の子供たちに心を寄せ、教育の復興を願う。そのような人びとを結び合わせ思いをつなぐものとして、2014年4月に「ふたばの教育」は創刊されました。これまで、さまざまな人びとの支えの中、本誌で取り上げたような取組が一つひとつ進み、私たちの「ふたば」への思いは確かなかたちを成しつつあります。

そしてこの度、2年目を迎えた本誌は、双葉郡内各校の取組や子供たちの姿・思いを、子供自身や教員の視点から大切に発信することを目指しリニューアルしました。今号のテーマは、「絆づくり」です。テーマに込められた思いは、皆様にどのように届いたでしょうか。

INFO

「第2回ふるさと創造学サミット」を開催します！ ※詳細はWEBでお知らせします
双葉郡の各校が学びの成果を地域に発信します。ぜひお越しください！
とき：12月12日(土) | ところ：郡山市立中央公民館

各町村の学校・教育に関するお問い合わせ

葛尾村教育委員会 電話：0247-61-2850
浪江町教育委員会 電話：0243-62-0301
双葉町教育委員会 電話：0246-84-5210
大熊町教育委員会 電話：0242-26-3844
川内村教育委員会 電話：0240-38-3805
富岡町教育委員会 電話：0120-33-6466
檜葉町教育委員会 電話：0240-26-0808
広野町教育委員会 電話：0240-27-4166

双葉郡全体の取組や本誌に関するお問い合わせ

福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会事務局
〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地
福島大学人間発達文化学類支援室内
電話：024-504-2886 / FAX:024-548-3181
Eメール：futabaeduc@edfcs.jp
<http://futaba-educ.net/> 双葉郡教育復興ビジョン 検索

A. 物知りクイズの答え：①葛尾村、②大熊町、③浪江町、④川内村